

杉戸町マスコットキャラクター「すぎぴょん」着ぐるみ使用要領

《1 使用上の注意》

- ① 着ぐるみの運搬及び装着の一切は、許可を受けた者の責任において行うこと。
- ② 装着者は、可能な限り身長170cm以下の者とする。
- ③ 着ぐるみを汚さないよう細心の注意を払うこと（雨天時の屋外使用禁止。）
また、着脱時は、床にシート等を敷き、その上で行うこと。
- ④ 着脱のための部屋を確保するなどして、関係者以外、特に子どもの目にふれないようにすること。人が入っていない着ぐるみが人目にふれることも避けること。
- ⑤ 着ぐるみを衛生的に長持ちさせるためには、装着者は、可能な限り出場回数分、下に着用する物を用意し、その都度、着替えること。
- ⑥ 運搬の際には、着ぐるみを積み重ねないで運べる車両を用意すること。（特に眼部分か壊れやすいため、細心の注意を払うこと。）

《2 着用するとき》

- ① 上半身は長袖 T シャツ・下半身は伸縮性のある薄手のスパッツ等になり、頭からは付属の面下をかぶり、着ぐるみのズボン（茶色）を着用し、足裏にゴムを必ず通す。長さは、肩紐で調節する
- ② 両袖を着用する。両袖をつないでいるゴム部分が背中にくるように着用し、胸のところでバックルを固定する。袖口にあるゴムを両手の親指にかける。
- ③ 足（黄色い足の形）は、中にサンダルが入っているのでそこに足を置き、かかとにベルトをかけて固定する。サンダルは左右があるので間違えないように気を付けること。また、①で着用したズボンの裾は、介助者が足の中に入れること。
- ④ 介助者の助けを借りて胴体を下からかぶる。装着者は胴体前方に自分の体を寄せて介助者が付属のバックルを背中にとめ、ファスナー（※）を閉める。これを怠ると、すぎぴょんのスカート部分が前に出てきてしまい、装着者が自身の足元が見えづらくなる。
※ファスナーがない着ぐるみもあります
- ⑤ 介助者に頭部をかぶせてもらう。中にヘルメットが入っているので、そこに頭をあわせて付属のゴムをひっぱりながら、顎の下にかける。
- ⑥ 手袋は中に指を分けてはめるゴムがあるのでその位置に指を入れて手袋をはめる。

《3 着用中の心得》

1. 装 着 者

- ①一人で歩くと危ないので、必ず介助者が付くこと。その際、介助者と手はつながらず、自立して歩くこと。(幼児が見て、弱そうなイメージを持たれると、いじめてもかまわないと思われ、乱暴される可能性があるため。)
- ②声を出さないこと。(関係者との連絡等のため、やむを得ず声を出す必要がある場合は、関係者以外に聞こえないよう細心の注意を払うこと。)
- ③緊急の場合に備え、装着者と介助者との間でサインを決めておくこと。
- ④乱暴な行為を受けた際も介助者へのサインで対処する。
- ⑤30分程度ごとに休憩し、無理・無茶な行動はしない。
- ⑥長時間のイベントや炎天下での装演は、時間を調節し、必ず水分補給を行う。
- ⑦着ぐるみ装着時は休憩中であっても喫煙は厳禁。
- ⑧燃えやすい材質のため火気には絶対近寄らない。
- ⑨靴の幅を意識し、足を肩幅程度に開き、すらないように足を持ち上げて歩く。
- ⑩演技は大きな動きを心がける。
- ⑪自分の下、死角に子どもがいないか注意する。
- ⑫絶対に走らない。できるだけ階段を通行しない。(事故、けが、破損につながる恐れがあるため。)
- ⑬必ず介助者の指示に従うこと。
- ⑭キャラクターのイメージを損なわないようにする。

2. 介 助 者

- ①幼児が多いイベントでは、介助者を二人以上とすることが望ましい。
- ②引っ張ったり体当たりする子どももいるので、介助者が優しく注意するなど気を配ること。
- ③着ぐるみの後ろに幼児が来てしまうと、装着者がかがんだ時、スカート部分が幼児の首にあたってしまうことも考えられるので、幼児が後ろに来ないように、介助者は気を配ること。
- ④常にすぎびよんと周囲に注意を払い、危険な場所や物がある場合は、早めにすぎびよんに教える。(装着者は視界が限られるため。)
- ⑤装着者を呼ぶときは「すぎびよん」といい、無駄な話をしない。
- ⑥交流のため積極的にお客様に語りかける。「すぎびよんという名前だよ」などと周りの子ども達に声をかけ、良い雰囲気をつくる。)
- ⑦移動や上演時の補助、握手や写真撮影の際の整理を行う。(写真撮影で囲まれた時は、時間があれば並ばせ、ないときは「ご自由にお撮り下さい。」「そろそろ、すぎびよんは帰ってしまうので、お早めにお撮り下さい。」など声をか

ける。)

⑧出演時間・進行管理をしっかりと行う。

《4 脱ぐとき》

①介助者に、頭部を上を持ち上げるようにして外してもらう。

②その後は、《2 着用するとき》の逆の手順

《5 使用後》

頭部、胴体、足の内側の汗、汚れをきつく絞ったタオルでよく拭く取り、乾かすこと。(子ども達は“におい”に敏感なので「くさい」と言われるとイメージダウンになるので、消臭剤などをかけるとよい。)

また、面下、手袋、ズボン、袖は洗濯し返却すること。洗濯の際は、家庭用洗濯機のドライを選択し、ズボン、袖は裏返し、手袋はそのままでネットに入れ、中性洗剤と柔軟剤を使用すること。乾いたら、表に返し、ペット用のブラシで毛並みを揃えること。なお、乾燥機の使用は禁止とします。

すぎびよんに破損などが無いことを確認する。

●杉戸町マスコットキャラクター「すぎぴょん」着ぐるみ受け渡しについて

着ぐるみは大きく、円すい形の胴体は直径が約 1.3m、高さも約 1mほどあります。

一般的な乗用車には詰め込めません。ワゴン車やステーションワゴンなど、大型の荷物を積み込める車でお越してください。また、胴体（特に尾や羽根）球形の頭部（特に目）を破損しないよう、重ね積みや強い力での圧迫を避けてください。

平日 8 時 3 0 分～1 7 時 1 5 分の間に、杉戸町役場産業振興課へお越してください。

●使用写真の提出について（着ぐるみ貸出し要綱第 4 条第 3 号）

返却後または使用后、「着ぐるみの使用状況が分かる写真」を、ファイルサイズが 1Mb（メガバイト）以内の写真データで 1～3 枚程度を提出してください。

杉戸町 産業振興課 商工観光担当

電話 0480-33-1111

E-mail shokokanko@town.sugito.lg.jp